

# 平成22年度事業報告

自 平成22年4月 1日  
至 平成23年3月31日

## I 事業活動の概況に関する事項

### 1 事業年度末日における主要な事業内容、当該事業年度における事業の経過及びその成果

#### (1) 組合及び組合員をめぐる経済・経営状況

畜産・食肉を取り巻く情勢は、景気低迷で食肉消費が伸び悩む中、4月の宮崎県での口蹄疫の発生、11月以降の島根県等で発生した鳥インフルエンザ、さらに、3月に発生した東日本大震災により、厳しい環境に直面した。

食肉業務用卸業界にとって、これらの影響により、当連合会会員の得意先であるホテル・レストランをはじめとする外食産業界の経営環境が厳しさを増し、食肉需要そのものが減退することが懸念される。

このような厳しい情勢に対応するため、会員企業の経営安定化と適正表示・コンプライアンスの徹底を引き続き推進するための事業を実施した。

#### (2) 事業の実施状況

平成22年度に実施した事業の概要は次の通りである。

##### ① 食肉販売合理化施設整備リース事業

会員構成員の申請に基づき、本年度新たに機械・設備等17件（前年度16件）について（財）畜産環境整備機構とリース契約を締結し、当該組合に再貸付した。

この結果、本年度末における再貸付残物件は130件、残存価額総額は1億4,631万円である。なお、残存価額はそれぞれの物件の貸付契約金額から、これまでに支払ったリース料を控除した残存価格である。

第1表 平成22年度リース物件の動向

区分 組合	前期繰越 物件数	当期異動件数		平成22年度末残	
		返還	新規契約	物件数	残存価額（円）
東北・北海道	22	6	9	25	44,796,564
京都府	13	1	0	12	3,305,252
大阪	113	28	8	93	98,218,136
合計	148	35	17	130	146,319,952

本事業の事務手数料として、(財)畜産環境整備機構から再貸付手数料 415,239 円  
基準手数料 20,000 円・新規貸付手数料 46,616 円、合計 481,855 円を受入れ、この内、  
当連合会は再貸付手数料の半額と新規貸付手数料・基準手数料の合計 274,237 円を受  
入れ、残る事務費の半額は再貸付物件数に応じて当該再貸付組合に支払った。

第2表 平成22年度受入れ事務手数料

受入事務費	処 理	
	再貸付組合配分	連合会受入
481,855 円	207,618 円	274,237 円

② 食肉卸売経営体質強化促進事業（農畜産業振興機構補助事業）

食肉卸売機能の強化を図るため次の事業を実施した。

ア 食肉流通関連制度の遵守等のための協議会及び地区協議会を開催し、会員・構成  
員に対して法令遵守の周知徹底を重点的に行った。

イ 食肉の高度加工等の実証展示をするため機能強化委員会を開催するとともに、高  
度加工等商品開発事業については12組合が参加し、間接補助事業として高度加工  
した食肉の実証展示を行った。

本事業実施に要した経費は次の通りである。

第3表 平成22年度食肉卸売機能強化推進事業費 単位：円

	高度加工及び 新スペック製造	高度加工食肉の 配送、保管等	機能強化委員会の 開催	計
予 算 額	59,973,636	174,345	2,335,100	62,483,081
決 算 額	58,445,870	71,220	1,236,463	59,753,553

第4表 平成22年度食肉卸売機能適正化推進事業等費 単位：円

	事業費補助金	協議会開催費等	合 計
予 算 額	62,483,081	6,113,950	68,597,031
決 算 額	59,753,553	3,370,456	63,124,009

③ 平成21年度基金造成した食肉卸売経営体質強化資金利子補給事業  
（農畜産業振興機構補助）

平成22年度は平成21年度の借入れ資金に係わる利息の支払い手続き業務を行  
った。

ア 借入資金の償還額並びに利息の支払い

平成22年度の償還は54件、14億5,800万円で、これに要する支払利息23,323千円を利子補給基金から取崩し、当該融資機関に支払った。

この結果、農畜産業振興機構補助金を含めた平成22年度末の利子補給基金残額は第5表となり、この内会員及び構成員の拠出金残高は第6表のとおりである。

第5表 平成22年度末現在利子補給基金残高

期首基金残高		23,984,835 円
発 生	利子補給額	▲ 23,323,833
	預金利息	15,132
年度末基金残高		676,134

第6表 平成22年度末現在会員の拠出金残高

組 合	拠出者数		拠出金残高 (円)
	組 合	構成員	
東北・北海道		4	1,549
関東甲信静		6	803
東 京		1	145
神奈川県		2	280
北 陸		6	213,984
東 海		5	523
京都府		6	6,641
大 阪		4	487
中四国		4	487
九 州		3	415
沖 縄		1	64
合 計		42	225,378

④ 平成22年度基金造成した食肉卸売経営体質強化資金利子補給事業  
(農畜産業振興機構補助)

平成22年度の事業は、借入期間は1カ年、借入限度額は1組合当たり1億円以内並びに1組合員当たり4千万円以内で、これに対する利子補給額は年利率1.6%である。

ア 基金造成

借入金の利子補給財源及び本事業の事務費を賄うため、3分の1を事業実施団体が拠出し、残る3分の2を農畜産業振興機構の補助金によって基金造成を行った。

この内、会員・構成員による拠出金は、「利子補給基金」の7,776,000円と「管理事務基金」の374,000円で合計8,150,000円である。

なお、拠出金の組合別内訳は第7表のとおりである。

第7表 平成22年度の組合別内訳

組 合 名	拠出者数		拠 出 金 額 (円)		
	組合	構成員	利子補給基金	管理事務基金	合 計
東北北海道		4	746,667	35,912	782,579
関東甲信静		6	1,226,667	58,999	1,285,666
東京		1	213,333	10,261	223,594
神奈川県		2	426,666	20,521	447,187
北陸		5	1,013,333	48,738	1,062,071
東海		5	794,667	38,221	832,888
京都府		6	1,114,667	53,612	1,168,279
大阪		4	746,667	35,912	782,579
中四国		4	746,667	35,912	782,579
九州		3	640,000	30,782	670,782
沖縄		1	106,666	5,130	111,796
合計		41	7,776,000	374,000	8,150,000

イ 借入資金の融資

平成22年度の資金借入件数は、第8表のとおり個人50件で借入総額は14億2,300万円であった。

第8表 平成22年度の借入れ実績

実 績 区 分	新規借入れ件数		金 額 (円)
	組 合	件 数	
1・4半期		0	0
2・4半期		15	475,000,000
3・4半期		16	450,000,000
4・4半期		19	498,000,000
合 計		50	1,423,000,000

2 増資及び資金借入、その他の資金調達の様況

「該当なし。」

3 設備投資の様況

「該当なし。」

4 業務提携等重要事項の概要

「該当なし。」

## 5 直前3事業年度財産及び損益の状況

項 目	前 期 (平成21年度)	前前期 (平成20年度)	前前前期 (平成19年度)
資産合計	212,578,588	268,879,688	271,516,224
純資産合計	205,761,900	208,468,107	209,883,343
事業収益合計	497,101	1,788,551	1,974,302
当期純利益金額	▲ 2,706,207	▲ 1,415,236	316,584

## II 組合の運営組織の状況に関する事項

### 1 総会の開催状況

#### (1) 通常総会（第29回）

開催日時 平成22年5月28日（金） 16時30分～17時30分

開催場所 東京都港区赤坂8-11-7 乃木会館3階 棗の間

会員数 13会員

出席会員数 出席会員13会員

出席理事・監事 理事14人 監事2人

議案及び議決の内容

第1号議案 平成21年度（第29期）事業報告並びに収支決算承認に関する件  
(原案通り承認)

第2号議案 平成22年度（第30期）事業計画、収支予算並びに経費賦課金及び徴収方法決定に関する件  
(原案通り承認)

第3号議案 平成22年度（第30期）における借入金の最高限度額決定並びに1会員に対する貸付金の最高限度額決定に関する件(原案通り承認)

第4号議案 理事及び監事の任期満了に伴う役員改選のに関する件  
(原案通り承認)

### 2 理事会の開催状況

#### (1) 第1回理事会

日 時 平成22年5月13日（木） 13時30分～16時00分

場 所 アジミックビル7階 会議室

議 題

- ① 第29回通常総会に提出する議案の決定について
- ② 平成21年度（第29期）事業報告、収支決算報告について
- ③ 平成22年度（第30期）事業計画、収支予算並びに経費賦課金及び徴収方法について
- ④ 平成22年度における借入金の最高限度額決定並びに1会員に対する貸付

金の最高限度額について

⑤ その他

ア 食肉卸売経営体質強化資金利子補給基金の精算について

イ 第29回通常総会の日程等について

(原案通り承認)

出席理事 理事11人

(2) 第2回理事会

日時 平成22年5月28日(金) 17時20分～17時30分

場所 東京都港区赤坂8-11-7 乃木会館3階 棗の間

議題

① 役付役員の改選について

(原案通り承認)

出席理事 理事14人

(3) 第3回理事会

日時 平成22年7月2日(金)

議題

① 平成22年度食肉卸売経営維持支援事業の実施計画(案)について

(原案通り承認)

書面表決理事 理事15人(全て賛成表決)

(4) 第4回理事会

日時 平成22年8月19日(木) 13時30分～16時00分

場所 アジミックビル7階 会議室

議題

① 平成22年度商品開発について

② その他について

○宮崎県における口蹄疫義援金の取り扱いについて

(原案通り承認)

出席理事 理事15人

(5) 第5回理事会

日時 平成22年12月7日(火) 15時00分～16時30分

場所 アジミックビル7階 会議室

議題

① 業務運営について

(原案通り承認)

出席理事 理事10人

(6) 第6回理事会

日 時 平成23年3月29日(火) 13時30分～14時00分

場 所 アジミックビル7階 会議室

議 題

① 人事について

② 東日本大震災義援金の取り扱いについて

3 正・副会長会議の開催状況

第1回(第1回理事会)

日 時 平成22年5月13日(木) 12時30分～13時00分

場 所 全国食肉業務用卸協同組合連合会 役員室

第2回

日 時 平成22年7月28日(水) 12時30分～13時00分

場 所 全国食肉業務用卸協同組合連合会 役員室

第3回

日 時 平成23年3月29日(火) 12時30分～13時00分

場 所 全国食肉業務用卸協同組合連合会 役員室

4 諸会議の開催状況

(1) 平成22年度食肉流通制度遵守に関する協議会

第1回協議会

開催日 平成22年12月7日(火)

場 所 アジミックビル7階 会議室

議 題 コンプライアンスに関する情報提供について

(2) 平成22年度高度加工等商品開発の推進事業に係る機能強化委員会

第1回機能強化委員会

開催日 平成22年10月21日(木) 13:30～16:00

場 所 アジミックビル7階 会議室

議 題 食肉の高度加工等に係わる企画書の検討について

第2回機能強化委員会

開催日 平成22年3月29日(月) 14:00～16:00

場 所 アジミックビル7階 会議室

議 題 食肉の高度加工等に係わる実績評価について

(3) 企画調整委員会

第1回

開催日 平成22年7月28日(水) 13:30～16:30

場 所 全国食肉業務用卸協同組合連合会 役員室

## 議 題

- ① 枝肉の高度加工による商品開発の考え方について
- ② 平成23年度の補助事業について

### (4) 事務局研修会の開催状況

開催日 平成22年9月16日 (木) 14:00～16:30

場 所 アジミックビル 7階 会議室

## 議 題

- ① 平成22年度食肉卸売経営体質強化促進事業の事務整理について
- ② 平成22年度畜産高度化支援リース事業（食肉リース）の事務について

## 5 会員数及び出資口数

本年度末における当連合会の会員数は13会員、出資金は56,600千円で、会員数及び出資金の額とも前年度と変更はない。

なお、会員の出資口数及び出資額は次のとおりである。

### 出 資 名 簿 (平成23年3月31日現在)

会 員 名	出資口数	出資金額
東北・北海道食肉業務用卸協同組合	36	3,600,000
関東甲信静食肉業務用卸協同組合	30	3,000,000
東京食肉業務用卸協同組合	100	10,000,000
神奈川県食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
北陸食肉業務用卸協同組合	20	2,000,000
東海食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
近畿食肉業務用卸事業協同組合	30	3,000,000
京都府食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
大阪食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
兵庫県食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
中四国食肉業務用卸協同組合	40	4,000,000
九州食肉業務用卸協同組合	50	5,000,000
沖縄食肉業務用卸協同組合	10	1,000,000
合 計	566	56,600,000

(注) 1口:100,000円

## 6 役員に関する事項

### (1) 役員の名氏及び職制上の地位及び担当

地 位	氏 名	担 当
会 長	山 下 久	
副 会 長	天 井 郁 夫	
〃	石 岡 晃	
〃	荒 山 務	
常 務 理 事	渡 辺 藤 吉	
〃	森 村 伸 一	

理 事	藤 川 和 夫	
〃	中 田 淳 造	
〃	山 城 恒 雄	
〃	池 田 正 男	
〃	宮 田 卓 三	
〃	吉 岡 進	
〃	鼻 岡 房 夫	
〃	立 原 信 一	
〃	清 水 潔	
監 事	大 金 弘 武	
〃	岡 崎 富 明	

(2) 兼務役員についての重要な事実

地 位	氏 名	兼務役員の状況 (団体名と役職)
副 会 長	石 岡 晃	全国食肉事業協同組合連合会理事 全国食肉生活衛生同業組合連合会副会長
副 会 長	荒 山 務	全国食肉生活衛生同業組合連合会副会長
理 事	中 田 淳 造	全国食肉事業協同組合連合会常務理事
〃	池 田 正 男	(社) 日本食肉市場卸売協会監事
〃	宮 田 卓 三	(社) 日本食肉協会副会長

(3) 辞任した役員の氏名

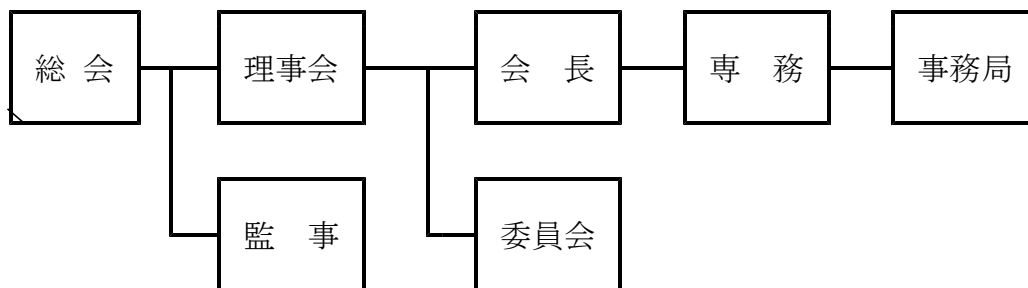
大橋 進也

## 7 職員の状況及び業務運営組織図

### (1) 職員の状況

項目	前期末	当期増減	当期末
人数	3人	±0人	3人
平均勤続年数	11年	+1年	12年

### (2) 組織図



### (3) 組合と協力関係にある組合員が構成する組織の概要

「該当なし。」

## 8 施設の設置状況

事務所の所在地 東京都港区赤坂6-13-16

## 9 重要な子会社の状況

「該当なし。」

## 10 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

### (1) 届け事項

平成22年6月11日 決算関係書類の提出  
農林水産省総合食料局

## III その他組合の状況に関する重要な事項

「該当なし。」